

2025年度 第6回治験審査委員会 会議の記録の概要	
開催日時	2025年9月10日（水）16:30～17:25
開催場所	3階 会議室
出席委員名	長 和俊、長井 桂、多田 真之介、小山 優希、山我 健、鈴木 千春、正村 裕紀、伏屋 菜穂、相良 一枝、後藤 克宣、小林 歩 （正村 裕紀委員：議題1～7は欠席）

議論及び審議結果を含む主な議論の概要	
【審議事項】	
議題 1	グラクソ・スミスクライン(株)の依頼によるB型肝炎ウイルス持続感染患者を対象としたGSK3228836の第Ⅲ相試験
依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 ・治験実施状況報告書(2025年8月21日) 審議結果:承認(＊小林委員は当該治験に関与するため審議及び採決に不参加)	
議題 2	(治験国内管理人)IQVIAサービシーズジャパン合同会社依頼による A randomized, double-blind, placebo-controlled, multicenter phase III study to evaluate the efficacy and safety of ABX464 once daily for induction treatment in subjects with moderately to severely active ulcerative colitis 中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、導入療法としてABX464を1日1回投与した際の有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、第Ⅲ相試験
依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 ・安全性情報等に関する報告書(2025年7月31日) 審議結果:承認	
議題 3	(治験国内管理人)IQVIAサービシーズジャパン合同会社依頼による A randomized, double-blind, multicenter phase III study to evaluate the long-term efficacy and safety of ABX464 25 mg or 50 mg once daily as a maintenance therapy in subjects with moderately to severely active ulcerative colitis. 中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、維持療法としてABX464 25 mg又は50 mgを1日1回投与した際の長期有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、多施設共同、第Ⅲ相試験
依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 ・安全性情報等に関する報告書(2025年7月31日、2025年8月15日) 審議結果:承認	
議題 4	(治験国内管理人)Fortrea Japan(株)依頼による A PHASE III, RANDOMIZED, DOUBLE-BLIND, PLACEBO-CONTROLLED, MULTICENTER STUDY TO EVALUATE THE EFFICACY AND SAFETY OF ASTEGOLIMAB IN PATIENTS WITH CHRONIC OBSTRUCTIVE PULMONARY DISEASE 慢性閉塞性肺疾患患者を対象にastegolimab の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ 相、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同試験
依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 ・安全性情報等に関する報告書(2025年8月1日、2025年8月20日) 審議結果:承認(＊長井委員は当該治験に関与するため審議及び採決に不参加)	
議題 5	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル(株)依頼による中等度又は高度の肝線維化が認められるNASH/MASH 肝疾患を有する患者にsurvodutide を投与したときの有用性を検証する試験
依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 ・安全性情報等に関する報告書(2025年8月13日、2025年8月27日) 審議結果:承認	
議題 6	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル(株)依頼によるNASH/MASH 肝硬変の肝疾患を有する患者にsurvodutide を投与したときの有用性を検証する試験
依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 ・安全性情報等に関する報告書(2025年8月13日、2025年8月27日) 審議結果:承認	
議題 7	ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)依頼による A PHASE 2/3, MULTICENTER, RANDOMIZED, DOUBLE-BLIND, PLACEBO-CONTROLLED STUDY OF ORAL OZANIMOD TO EVALUATE EFFICACY AND LONG-TERM SAFETY IN JAPANESE SUBJECTS WITH MODERATELY TO SEVERELY ACTIVE ULCERATIVE COLITIS 日本人の中等症又は重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としてOZANIMODを経口投与したときの有効性及び長期安全性を評価する第2/3相多施設共同ランダム化二重盲検プラセボ対照試験
依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 ・治験に関する変更申請書(2025年8月12日) 審議結果:承認	
議題 8	(治験国内管理人)メドベイス・ジャパン(株)依頼による代謝機能障害関連脂肪肝炎(MASH)及び線維化を有する被験者を対象にpegozaferminの有効性及び安全性を評価する第3相試験
依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 ・治験に関する変更申請書(2025年8月19日、2025年8月25日) 審議結果:承認	
議題 9	日本イーライリリー(株)の依頼によるLY3819469の第Ⅲ相試験
依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 ・安全性情報等に関する報告書(2025年8月8日) ・治験に関する変更申請書(2025年8月25日) 審議結果:承認	
議題 10	アストラゼネカ(株)依頼によるASCVDの既往を有する患者又はASCVDイベントの初発リスクが高い患者を対象に、AZD0780の主要心血管イベントに対する効果を評価する第Ⅲ相試験
依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 ・安全性情報等に関する報告書(2025年8月26日) ・治験に関する変更申請書(2025年8月28日) 審議結果:承認	

議題 11	日本イーライリリー(株)の依頼によるリポ蛋白(a)高値の方を対象としたLY3473329の第Ⅲ相試験	
	依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 ・治験に関する変更申請書(2025年8月20日) 審議結果:承認	
議題 12	ノボ ノルディスク ファーマ(株)の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象としたNN9535の第Ⅲ相試験	
	依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 ・安全性情報等に関する報告書(2025年7月31日、2025年8月14日) ・治験に関する変更申請書(2025年8月8日、2025年8月19日) 審議結果:承認	
議題 13	ノボ ノルディスク ファーマ(株)の依頼によるアルコール性肝障害患者におけるNNC0194-0499単独療法、cagrilintide単独療法、セマグルチド単独療法又はこれらの併用療法の第Ⅱ相試験	
	依頼者から報告された下記内容に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 ・安全性情報等に関する報告書(2025年7月31日、2025年8月14日) ・治験に関する変更申請書(2025年8月6日、2025年8月19日) 審議結果:承認	
【報告事項】		
課題名		概要
(治験国内管理人)IQVIAサービシーズジャパン合同会社依頼による A randomized, double-blind, placebo-controlled, multicenter phase III study to evaluate the efficacy and safety of ABX464 once daily for induction treatment in subjects with moderately to severely active ulcerative colitis 中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、導入療法としてABX464を1日1回投与した際の有効性及び安全性を 評価するランダム化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、第Ⅲ相試験		治験終了報告書(2025年8月1日)